### 令和5年度 新殿小学校だより No.6 令和5年6月7日(水)発行



## 親チャレ(3・4年生) 3年 K. Kさん

私が「女の子」のカードをひいて、お母さんが「半そでを着た」をひいたので、その人が、どこにいるのか分かりませんでした。周りを見ていたら見つけたので、急いでその人のところへ行きました。ゴールしたら4位になりました。楽しかったです。



### 親チャレ(1・2年生) 2年K. Sさん

楽しみだったけど、ちょっときんちょうしていました。赤のカードをとったけれど、お母さんが「大きいパンツとって!」と言っていたのでよかったです。いっしょに走り、フラフープをくぐったり、お母さんといきをあわせたりして 1 位になりました。うれしかったし、楽しかったです。

## 親チャレ(5・6年生) 5年Y. Kさん

僕は、ボールを投げて的をたおすというものをやりうました。それを一番に終わらせ、 最後の二人三脚をお母さんといきを合わせながらできて、最高に楽しかったです。一位 になれたのは、お母さんのおかげです。



#### 親子「玉入れ合戦」 1年Y. Hさん

いっぱいなげたよ。いれるのがむずかしかったけど、ちょっとはいったよ。みんなでやってたのしかったよ。おかあさんもがんばってたよ。かたづけで、いっぱいはこんで、かててうれしかったよ。

#### 親子「大玉転がし」 4年 R. Sさん

心に残ったことが二つあります。一つ目は、親に勝ったことです。風が強かったので、 うまく玉をコントロールできませんでした。二つ目は、勝つ気持ちが強くて、コーンを 何回かたおしてしましったこです。来年は「パン食いきょうそう」をやりたいです。



#### 縦割り班対抗「チャレラン大会」 6年Y. Hさん

僕はチャレランで輪投げを担当しました。正直、本番で僕たちの番がくると不安な気持ちでいっぱいでした。放送原稿は練習どおり上手に言うことができました。みんなルールを分かってくれて、とても楽しくできたと思います。小学校生活最後のチャレラン大会も楽しく、安全にできました。

## 考えさせてから教える

5月半ばの朝、3・4年生が、校長室前の畑に「ナス」や「トマト」「スイカ」などの苗を植える活動にやってきました。置いてあるいろいろな苗から、子どもたちが好きなものを選んで手に取りました。そこで担任の川村先生が「(手に取った苗が)ナスだと思う人?」と問いかけました。自分の苗を見て、数人の子が手を上げました。川村先生は、さらに「匂いや形を見てごらん。」という言葉を投げかけました。





子どもたちは手にしてる苗をじっ

くりと見直し、苗を鼻に近づけ、匂いを嗅ぎはじめました。そこではじめて、 ナスの苗の特徴を教え始めました。

ちょっとしたことですが、すぐに教えず、五感を使うことを促した素晴らしい発話でした。子どもたちは、他の苗との違いなどにも興味をもっていくはずです。「考えさせてから教える」ことが大切なのです。朝から、素敵な場面を目にしました。

※ 用務員の朝倉さんは、学校の花壇や畑の世話のため、ご自宅から農機具を運んで様々な下準備を行ってくれています。子どもたちの学びや安全を、様々な場面で支えてくださっています。

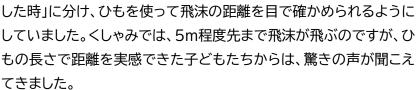
## 資料で深める

校舎廊下に掲示されている社会科の資料です。学習した都道府県 の名前や位置、歴史上の人物について、子どもたち自らが興味をも って学べるような仕掛けがしてあります。

また、養護の告野先生が1・2年生に行った【感染症の予防をしよ



う】の学習では、「話している 時」「咳をした時」「くしゃみを



教員それぞれが創意工夫し、子どもたちの理解を深める努力をしています。

# 指導力の向上を

5月31日(水)二本松市教育委員会の指導主事が学校を訪問し、授業改善を目的とした研修会が行われました。また、6月7日(水)には、県北教育事務所の所長が来校し、授業を参観していきました。どちらも、子どもたちの力を更に引き出せるよう、学校への指導助言を頂くものでした。本校の教職員は、指導力の向上を図ろうと真剣に研修に参加していました。





【県北教育事務所による参観】